

くつき組ドキュメンテーション① 5月>



4月に折り紙で魚を作ったことから始まった水族館。「魚泳ぐ海が必要や!」「ペンギンもおもしろい氷もあるよね」と一人の遊びから興味を持った子たちが集まってきた、複数人で遊ぶようになり、ラキューや折り紙で表現した海の生き物がたくさん増えていきました。



海の生き物が増えてくると次は「潜水艦を作りたい!」と潜水艦作りが始まりました。レンガ積み木の箱を土台にしてカプラを積み上げていきます。どんな潜水艦が出来るんだろう!とワクワクした気持ちで積み上げていく表情はとても真剣でした。「早く乗りたいね!」「壊れないようにそーっとしよう」と友達と気持ちを合わせて製作していました。

しかし…大きな物を作ろうとするとバランスが重要で何度も壊れてしまいます…どうしたらいいかを考え、色々な方法を試し何度も挑戦しましたが潜水艦は完成しませんでした…今回の経験が今後の遊びにもつながりますように!!



5月になってもまだまだ海の遊びは続いています。ラキューで表現する生き物も種類を増やしています。「こんなにいっぱい生き物おるんなら竜宮城ないと住めんわ!」と今度は竜宮城作りが始まりました。「竜宮城って海のお城や」「キラキラやよね～」と会話も楽しみながらキラキラ積み木を使用して表現していました。竜宮城の周りにはペンギンやヤドカリ、イルカ、うつぼ、ジンベイザメなどたくさんの生き物たちが集合しています。



4月からずっと海の生き物がテーマになって遊びが継続しています。子どもたちの発想や言葉を汲み取り、一人ひとりの表現を周りの友達にも伝えていく環境を大切にしながら、これからどのように遊びが広がっていくのかとても楽しみにしています。またつき組の部屋には新幹線も出現しています。その様子はまた次回のドキュメンテーションでお伝えさせていただきます!どの遊びも様々な素材に触れ、自分なりの表現をする楽しさを十分に感じてほしいと願っています。